

# 12月議会 意見書発議

# 老後の生活を脅かす 年金カット法の廃止を



## 週刊 市議会報告

日本共産党

2017年1月9日

第1398号

【発行】

日本共産党  
浦安市議団

☎ & FAX  
350-1243



市議会議員  
元木美奈子

入船 4-37-14  
☎ 355-8526  
minamotonton@  
jcom.home.ne.jp



市議会議員  
美勢麻里

北栄 2-3-16-203  
☎ 354-9269  
m5mise@jcom.  
home.ne.jp

日本共産党は12月議会最終日、物価賃金スライドとマクロ経済スライドの見直しについて、際限なく年金が削減されることとなる年金カット法 国民年金法等改正法について、浦安市議会から反対の意見書を上げようと発議しましたが、3対17で否決されています。裏面態度一覽参照)

### ▼反対の声を無視して成立

公的年金は国民の支えとなる老後の収入です。

その年金が目減りし続けることに、共同通信や日経の世論調査では「反対」が6割近くにのぼり、NHK調査でも「反対」は37%で「賛成」15%の倍以上、「どちらともいえない」は40%もあり、法案に対する疑問を拭えないままであることを示していました。

### ▼賃金に合わせて年金カット

年金カット法は際限なく年金をカットする新たな仕組みの「賃金マイナススライド」導入します。

物価が上がっても賃金水準が下がった場合は、年金が下がります。そして、物価と賃金とともにマイナスで、賃金の下げ幅の方が大きい場合は賃金に合わせて年金はカットされず。

「賃金マイナススライド」が導入されれば、引き下げられた水準の年金が将来世代に引き渡されます。(2021年4月施行)

これまで物価上昇時には年金額は上げるか、少なくとも据え置きで、減額はしなかった改定ルールを大転換しようという内容です。

### ▼年金額の抑制強化が!

更に、物価も賃金も上がったときに年金額を抑制する「マクロ経済スライド」の仕組みを強化し、「マクロ経済スライド」が予定通り実施できなくても、その分を翌年以降に繰り越し、物価・賃金が上がったときにまとめて引

くことができる「キャリアオーバー」も導入するとしています。(2018年4月施行)

### ▼増税で年金は下がる事!

消費税が10%になったとき、年金が「ゼロ改定」「マイナス改定」になる可能性を政府は否定しませんでした。増税で物価は大幅に上がるのに、年金は逆に下がる事態が起こります。年金の実質目減りを拡大し、最低保障機能を突き崩し、現在年金を受給している世代にも、将来年金を受け取る世代にも、長期にわたって影響をあたえる大問題です。

### ▼年金積立金の株式運用の中止を

法案の参考人質疑では、年金積立金の株式運用損失が発生すれば「30年、40年後につけが回ってくる」との意見や、「自家運用は相当慎重にすべき」との意見が出されました。投機的運用から速やかに手を引くべきです。

### ▼低水準の年金制度の改善こそ

国民年金は、40年かけても月額約6万5千円の低水準こそ最大の問題です。本当に必要なのは、老後の生活の基礎的な支えとなり、高齢世代も現役世代も信頼できる年金制度を構築することです。

低年金の底上げと最低保障年金の導入、高額所得者の保険料上限の見直し、現役世代の雇用・賃金の立て直しによる年金財政の強化など本当の改革が求められています。

<h1 style="text-align: center;">2016年12月議会</h1> <h2 style="text-align: center;">議案・意見書に対する各政党・会派・議員の態度</h2>	日本共産党		公明党		市民の会		自由民主党・無所属クラブ					かがやき			徳風会		無会派			議 長				
	元木美奈子	美勢麻里	秋葉要	一瀬健二	中村理香子	西山幸男	水野実	深作勇	岡本善徳	宝新	西川嘉純	辻田明	宮坂奈緒	末益隆志	小林章宏	毎田潤子	吉村啓治	岡野純子	折本ひとみ		柳毅一郎	広瀬明子	○：賛成	●：反対
平成28年度浦安市一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	●	可決 17対3
個人情報(マイナンバー)保護条例の一部を改正する条例の制定について	●	●	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 17対3
市議会議員の12月期末手当の割合100分の217.5→227.5へ引き上げについて	●	●	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 15対5
特別職職員の12月期末手当の割合100分の217.5→227.5へ引き上げについて	●	●	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 17対3
国民健康保険税の均等割額13,200円→17,400円、所得割額0.65%の引き上げについて	●	●	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 17対3
東日本大震災の復興交付金基金条例の失効期日を平成29年3月31日から平成30年3月31日に変更について	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 19対1
運動公園の野球場使用料の額について	●	●	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 17対3
市議会議員・浦安市長の選挙運動の公費負担限度額の引き上げについて	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 19対1
国際センターの指定管理者を公益社団法人青年海外協力協会へ、墓地公園・自転車駐車場等・旧大塚家住宅・旧宇田川家住宅の指定管理者を公益財団法人浦安市施設利用振興公社へ指定することについて	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 19対1
富岡地域包括支援センターを社会福祉法人浦安市社会福祉協議会へ指定することについて	●	●	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 17対3
浦安音楽ホールの指定管理者を株式会社コンベンションリンクージへ指定することについて	●	●	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 15対5
市街地液状化対策工事の請負について、東野三丁目(33宅地)、舞浜三丁目その3(168宅地)、その4(48宅地)	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 17対3
運動公園野球場グラウンドの防球ネットを電動ウインチにするため、整備工事の請負契約金額を5221万3680円引き上げ6億7267万3680円にすることについて	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 満場一致
浦安音楽ホールにフルコンサートグランドピアノ(スタインウェイD-274)2201万400円、舞台照明備品2473万2千円、舞台音響備品2775万6千円購入することについて	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決 17対3
「特定複合観光施設区域の整備の推進に関する法律」(いわゆる「カジノ解禁推進法」)に反対する意見書(日本共産党提出)	○	○	●	●	●	●	●	議	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	否決 4対16
国民年金法等改正法に反対する意見書の提出について(日本共産党提出)	○	○	●	●	●	●	●	議	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	否決 3対17